別記様式第１

防火対象物点検結果報告書

（１）　　年　　月　　日

（２）　　消防署長　殿

（３）管理権原者

住所

氏名（法人の場合は、名称及び代表者氏名）

電話番号

下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第８条の２の２第１項の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	（４）		
	名称	（５）		
	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	（６）		
	用途※1	（７）	令別表第１※1	（８）（　）項
	構造・規模（９）	造　地上　階　地下　階		
		床面積　㎡	延べ面積　㎡	

点検実施日	(10)　年　月　日
消防法施行規則第４条の２の６第２項の適用	(11)　□第１号　□第２号　□第３号

点検者	住所	(12)	電話番号		
	氏名	(13)			
	免状（14）	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号	有効期限
			年　月　日	第　号	年　月　日

受付欄※2	経過欄※2	備考※2

備考　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

２　※１欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。

３　消防法施行規則第４条の２の６第２項の適用の欄は、適用される規定がある場合、該当する規定の□にレ点を記入すること。

４　※２欄は、記入しないこと。

防火対象物点検結果報告書 記入要領

項　　目	記　　入　　内　　容
(1) 年月日	本報告書を提出する年月日を記入します。
(2) 宛先	本報告書を提出する消防署長を記入します。(気仙沼又は南三陸)
(3) 管理権原者	1　事業所の管理について権原を有する者の住所,氏名を記入します。 2　法人の場合は法人の住所，名称及び代表者の職･氏名を記入します。 3　個人企業の場合は，住民登録をしている住所を記入します。
(4) 所在地	防火対象物の所在地を記入します。
(5) 名称	防火対象物の名称を記入します。
(6) 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	複数権限の建物に入居して営業している場合など，本届出の管理権原に属する事業所名を記入します。
(7) 用途	防火対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途等により記入します。 (例)「ホテル」「事務所」「特定用途の複合」等
(8) 令別表第1	防火対象物の用途を消防法施行令別表第 1 に掲げる用途区分及び項区分により記入します。 (例)「(5)項イ」「(15)項」「(16)項イ」等
(9) 構造・規模	防火対象物の構造，階数，床面積，延べ面積を記入します。
(10) 点検実施日	防火対象物の点検を実施した日を記入します。
(11) 消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用	消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用がある場合，該当する第1号から第3号までの□印にそれぞれレを付けます。
(12) 点検者住所	点検を実施した防火対象物点検資格者の住所，電話番号を記入します。（点検者が法人に属する場合は，法人の住所，電話番号を記入します。）
(13) 点検者氏名	点検を実施した防火対象物点検資格者の氏名を記入します。(点検者が法人に属する場合は，括弧書きで当該法人の名称を記入します。)
(14) 点検者の免状	点検を実施した者の免状の講習機関名，免状交付年月日，免状交付番号及び有効期限を記入します。